自衛隊入隊予定者激励会

立派な自衛官になります

鏡石町自衛隊入隊予定者激励会が町役場で行われ、入隊予定者の根本香蓮さん（一般曹候補生・陸上）、山口海斗さん（自衛官候補生・陸上）、阿部春智佳さん（同）に関係者から激励の言葉が贈られました。

入隊予定者を代表して根本さんが「期待と不安がありますが、いただいた激励の言葉を思い出し、厳しい訓練を乗り越えていきたいと思います」と話しました。

入隊予定者の阿部さん（前列左から2人目）、根本さん（同3人目）、山口さん（同4人目）

福島県最低賃金が令和２年10月２日に改定されました

時間額　800円

福島県最低賃金は、常用、臨時、パートタイマー、アルバイト等の名称にかかわらず県内の全ての労働者に適用され、使用者はその金額以上を支払わなければなりません。

詳しくは、福島労働局労働基準部賃金室（☎024-536-4604）または各労働基準監督署へお問い合わせください。

ライジング・サンに日本赤十字社助成金

日本赤十字社福島県支部県中地区有功会（遠藤臣一会長）はこのほど、町内のNPO法人共生かがみ　障がい福祉サービス事業所　ライジング・サンに対し、助成金５万円を贈呈しました。

同会では、日本赤十字社の社旨普及等の一環として民間福祉施設の活動支援として助成金の贈呈を行っており、今年度の贈呈先としてライジング・サンが選ばれました。

熱いぜ！まちの火の要人（ひようじん）

【第10回】

鈴木（すずき）　勝（まさる）さん（45）

本部員　訓練部長

普段のお仕事：㈱スギヤス

各地域の様々な世代と活動することで、よい刺激を受けながら自身の成長を実感しています。団員と行政をつなぐパイプ役として人脈も広がりました。団員を指揮する立場にあり、自分の号令で見事な統率を見せてくれたときは最高の気分です。消防団にはラッパ隊や女性消防隊もあり、吹奏楽経験者や女性の方々にもぜひ入団していただきたいです。

ラッパ隊

ラッパ隊は、消防団の式典や行事でラッパの吹奏を行い、団員の規律の維持や士気の高揚を図ります。使用されるラッパは、トランペットなどと違い指で音階を調整する機能がなく、唇の当て方と息の強さだけで音階を奏でます。専用の制服を着て整列した姿は見事であり、敬礼をする際の栄誉礼や行進などの曲が吹奏されると、式典や行事が一気に華やかになります。

消防団の式典で息の合った吹奏を披露するラッパ隊

鏡石町消防団に関するお問い合わせは　鏡石町総務課　☎62-2111　E-mail：somu@town.kagamiishi.lg.jp

各学校卒業生や保育施設へ

田んぼアート米を贈呈

かがみいし田んぼアート実行委員会（和田和久実行委員長）は、岩瀬農業高校、鏡石中学校、鏡石一小、鏡石二小の卒業生に、卒業のお祝いとして田んぼアート米を贈呈しました。

今回贈呈された米は、田んぼアートを実施している町図書館北側水田で収穫された「天のつぶ」を、専用のクラフト袋に450g（３合分）ずつ入れたもので、各学校に合計約530袋を贈呈しました。

田んぼアート事業については、岩瀬農業高校の皆さんに育苗や測量など、地域の子どもたちに田植えや稲刈りといった関連イベントへの参加など、様々な面でご協力をいただいています。田んぼアート米の贈呈は、これらの協力に対する感謝の思いを伝えるとともに、町の「おいしい米」のPR、農業への関心を高めてもらうことを目的に毎年行っています。

また、２月８日㈪には和田実行委員長が鏡石幼稚園、鏡石保育所、岡ノ内幼稚園、岡ノ内保育園、認定こども園ぶどうの木をそれぞれ訪問し、食育の一助として給食などに役立ててほしいと田んぼアート米計150kgを贈呈しました。

事業に携わった生物生産科の生徒に田んぼアート米を手渡す和田実行委員長（後列中央）

保育施設にも給食などに役立ててほしいと田んぼアート米を贈呈（写真は鏡石保育所）

社明運動作文コンテスト

渡部さん、吉田さん優秀賞

第70回社会を明るくする運動「作文コンテスト」で、渡部瑠依さん（鏡石一小４年）、吉田紅芭さん（鏡石中１年）が福島県推進委員会優秀賞を受賞しました。

コンテストには県内の小学校29校から99点、中学校36校から520点の応募がありました。伝達式は役場町長室で行われ、町推進委員会委員長の遠藤栄作町長から２人に賞状が手渡されました。

優秀賞を受賞した渡部さん（左から3人目）、吉田さん（同4人目）

自転車競技全国大会で健闘

佐久間さんに激励金交付

昨年９月に行われた自転車競技の全国大会２大会に出場した佐久間美幸さん（白河実業高校３年）への激励金交付式が役場町長室で行われました。

佐久間さんは「様々な大会に出場し、経験を積むことができた。支えてくれた家族や顧問の先生、周りの方々への感謝を忘れないよう練習に取り組んできた」と、自転車競技に打ち込んだ３年間を振り返りました。

遠藤町長から激励金を受ける佐久間さん（右）